

即興の「アート」披露

星槎帯広 生徒3人 老人ホームで

【音更】星槎国際高校帯広キャンパス（森美さとみ）の生徒3人が10日、町内の有料老人ホ



即興の演技とペイントで利用者を楽しませた
ライブアート

ーム北勝館で「ライブアート」と呼ばれるパフォーミングアートを披露した。演技を交えて即興で絵を描き、利用者を楽しませた。

9月に開かれた同キャンパス初の学校祭で初めて披露、観覧した同施設の関係者のオフア

で「再演」が実現した。北山紗智乃さん（2年）、柳澤咲さん（同）にナレーションとして八代有記さん（1年）が加わって企画構成から携わり、1週間前からみっちり練習に励んだ。

同施設の文化祭の催しの一環で、利用者約50人が集まった。昔話の「かさ地蔵」を題材に、北山さんと柳澤さんが老夫婦役を演じながら、90センチ×150センチの紙2枚に、はけなどを使って地蔵の絵などを勢い良く描いた。お年寄りは、音楽や小道具にもこたわった舞台上に引き込まれた。

美術部長の北山さんは「お年寄りを前にしたパフォーマンスは気が引き締まる。楽しんでもらえたらうれしい」と話した。

（原山知寿子）